

この点では地球を大きく

3

田中: inspection 核実験のやり方、地球の縮小された形で、平和的にて地球を小さくしてあげよう。

朝永: 11313の27-11、地球をわけてみる、つか、11軍が region by region に及ぼすのの理由を云々、

豊田: 理由はいろいろ

朝永: 11313の27-11に云々、

豊田: ソ連の代表の云々、

大槻: 軍縮の速度と経済の云々、

田中: 7月

朝永: やつてみる、と云々、

山田: アメリカは12年ごとの云々、

小沼: アメリカの核実験の云々、

田中: やり方、

朝永: 軍縮の局の云々、

坂田: 軍縮の局の出来を云々、

田中: 大槻: アメリカの云々、

田中: 最近の前のアメリカの云々、

湯川: 核実験の縮小は全面軍縮を云々、

田中: 軍縮の縮小は危険性を云々、

小沼: アメリカの口で云々、

田中: アメリカの口でも云々、

湯川: アメリカの態度を尊重する、

田中: 軍縮の partial measures を云々、

山田: 世人の軍縮の inspection は心理的、

湯川: 大まかに云々、

小沼: アメリカ政府は非常に云々、

三宅: 前・後半を云々、

坂田: 完成! ポーリングが云々、

云々の云々、

4.

朝比: ロートグラフも撮っている。

坂田: 人の出入りも考えよう。政府は近々人の出入り。

清川: 与野の対立もある、バク"のきつ"には色々あるが、もとの問題を大きく
しなすか。 (それに少しはりきりたか)

坂田: 米・ソに別れがなし

清川: 今の時点ではわからない

坂田: 中口もんだい、をどうして禁止する。いさむのはむづかしい

清川: あると中口をどう考へるのか。

坂田: 米・ソを分けていける

清川: realisticに考へれば中口を考へざるを得ないか、おもていせざる

清川: むづかしいのでさけていこう。

坂田: 日露戦の軍用輸送を考へていこう。

豊田: ねえにしてみよう、トラックは米・ソ完全軍用輸送か、出来れば中口はヒレでい
ていこうという考へてある。

坂田: ~~中~~

田中: 中口をやるなら、金田軍用輸送は"みる"、これはよく知っている

小沼: 探検隊をつくるつもり、中口はむづかしい。 ~~や~~

坂田: 米・ソでいこうかして、11子のではある。

田中: アメリカは口はむづかしい、中口はかつこに入れている

上田: 4ヶ所行政庁は ~~軍~~ test bahm への入りの時は、中口はむづかしい。

田中: フランス、中口のもんだいがある。 test ~~bahn~~ bahm もむづかしい。

豊田: 困るという問題ではなく、わが国の姿勢である

田中: test bahm をおぼえなければ必要ない、見直しはむづかしい

小沼: なく散々中口から米・ソは御している。

坂田: ふくむつちのど simple にしてはよくない、そのなかで解があるかどうか。

かつこを考へるもんだい、エーは考へておぼえ

中口を irrational とも考へていこうか

清川: 中口はバク"のもんだい、を解決するおぼえ、

必要。ある時期からすれば、米は中口と考へて、日本はおいてきこりに

ていこう。日本は中口について contribute する必要がある、しかし"実際バク"

ではむづかしい、どうせねと日本はみいあ

日本政府は御しているのか、むづかしい。

1395

坂田: 米・ソバ人だ"や"の channel かな

三宅: 中口について"ハク"で"に"人しきしてもらう必要ある

坂田: 中口は"ハク"で"に"人しきしている人もある

小沼: 日本の問題がある